

2024年11月22日

## 第15回アジアドラゴンボート連盟総会報告書

日本ドラゴンボート協会副理事長

菫蒲 誠

2024年10月12日（土）香港にて、第15回アジアドラゴンボート連盟理事会・総会が開催されましたので、総会にて討議された内容を報告致します。

### 1) 総会参加国数（13か国）

オーストラリア、中国、中華台北、香港、インド、イラン、日本、韓国、  
マカオ・チャイナ、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイランド

### 2) 2017年から2024年までのアジアドラゴンボート連盟（ADBF）活動報告

・2017年10月にADBF執行部が再選されて以降、IDBFと認識を共有しながら、新しい時代に即したアイデア、協調体制に基づき、様々なドラゴンボート競技を開催してきた。この間に発生したCOVID-19の影響で中止や延期を余儀なくされた大会もあったが、それらの困難を乗り越ってきたと言える。

・代表的なイベントが、2018年インドネシア・ジャカルタと、2022年に中国・浙江省・杭州（Hangzhou）、ドラゴンボート競技会場は温州市（Wenzhou）で開催されたアジア競技大会

(Asian Games) である。2018 年にインドネシア・ジャカルタで開催されたアジア競技大会 (Asian Games) では、5 種目の大会が歳歳され、中国、中華台北、南朝鮮と北朝鮮の合同チームがメダルを獲得した。

2022 年の温州市におけるアジア競技大会では、6 種目のカテゴリで開催され、中国とインドネシアが一位を争った。アジアドラゴンボート連盟では、その他の多くの大会にも競技運営で参画してきた。このようなドラゴンボート競技への貢献を通じて、アジアユースゲームズ (Asian Youth Games) やアジアビーチゲームズ (Asian Beach Games) 等の候補競技としても認定されていたが、COVID-19 の大流行により、残念ながらこれらの競技はキャンセルとなった。しかしながら、カンボジアで開催された第 32 回東南アジア競技大会 (South East Asian Games) では、カンボジアカヌー&ローイング連盟をサポートして大会運営に関わった。

#### ・アジアドラゴンボート連盟の主催のドラゴンボート大会発展に向けて

2022 年は COVID-19 の大流行により、アジアドラゴンボート選手権大会をキャンセルせざるを得なかったが、第 13 回、14 回、そして 15 回のアジア選手権大会は、関係者の努力により成功裡に開催することが出来た。第 13 回大会は、中国・仏山市にて 2018 年 11 月に開催され、10 カ国・地域が参加した。第 14 回大会はタイ・パタヤにて 2022 年 11 月に開催され、同じく 10 カ国が参加。そして第 15 回大会は 2024 年 10 月に香港にて開催され、13 カ国・地域が参加した。

### 3) ADBF 参加国の新規登録

①) 2019年にタイ・パタヤで開催された世界ドラゴンボート連盟（IDBF）総会にて、モンゴル国からの参加要請を受理し、アジアドラゴンボート連盟における19番目のメンバー国として登録された。

②) 2021年のIDBF総会にて、「マレーシアドラゴンボート協会」が承認され、それまでの「パナンドラゴンボート協会」に代わり、「マレーシアドラゴンボート協会」がマレーシアを代表するドラゴンボート協会として認定された。

#### 4) 2026年以降のアジアドラゴンボート選手権大会誘致について

・インド、イラン、シンガポールが口頭で招致の意向を示した。これに対して、総会では正式な招致文書の提出を求めた。

・イランから2027年度にクラブクルーアジアチャンピオンシップの開催についての提案があった。こちらについても、正式な文書の提出を求めた。

・これまでADBFはIDBFのサポートのもと、紆余曲折はあったものの、アジアにおけるドラゴンボートスポーツの進展に大きく寄与してきた。ADBFは1993年に発足して31年目を迎えたが、まだまだ前途は多難である。

・今後、アジアオリンピック評議会（Olympic Council of Asia）に対して、ドラゴンボート競技を含めてくれるように強くプッシュする。

・ADBFメンバー国・地域のメンバーにはドラゴンボート競技を愛し、発展に協力して頂きたい。そして、ア

ジアの、世界の更なる高みに向かって皆さんの協力をお願いしたい。「Rowing the same boat and striving to be the first」(ADBF メンバー全員で協力し、共に頂点を目指しましょう)。

### アジアドラゴンボート連盟新役員

2024 年 10 月 12 日に開催されたアジアドラゴンボート連盟 (ADBF) 理事会・総会にて、ADBF 役員の改選があり、以下のメンバーが承認されましたので、報告致します。

President (会長): Mr. Li Haigang (CHN)

Vice President (副会長): Chung Chi-lok, Arnold (HKG)  
Makoto Shobu (JPN)  
Vong Ke HOu (MCU)  
Wang Chin-Te (TPE)  
Girlye Tan (MAS)  
Goron Choi (SGP)

Secretary General (事務局長): He Yi (CHN)

Treasurer (会計): Ji Weikang (CHN)

Executives (常任理事): Wan Kwok-liung Simon (HKG)  
Peter Tang (MAC)  
Sylvia Wong (AUS)  
Regi.K.S (IND)  
Atty. Jap Pee Villanueva (PHI)

Tony Leong (SGP)

Secretariat (事務局) Li Hangie (CHN)



ADB F 総会にて (IDBF 会長の Claudio Scherme も同席)





新役員と ADBF 総会参加国代表



ADBF 総会前の理事会・議題について討議中

